第3章

RICOH Gateを使う

この章ではRICOH Gateの使い方を説明します。RICOH Gateを使うと、カメラ内のファイルをMacintoshへ保存したり、Macintoshに保存されているカメラのファイルをカメラへ転送したりできます。また、Macintoshに保存された画像の印刷などを行うことができます。

RICOH Gateの起動と終了

RICOH Gateの起動と終了の操作を説明します。
RICOH Gateをインストールすると、Macintoshのデスクトップが表示されると同時にRICOH Gateが起動します。

RICOH Gateを起動する

RICOH Gateを終了させてしまったときに、もう一度RICOH Gateを起動するには、次のように操作します。

1 RICOH Gateをインストールしたフォルダを開く

2 RICOH Gateアイコンをダブルクリックする

RICOH Gateウィンドウが表示されます。



補足
・Macintoshの起動時にRICOH Gateが起動しないようにするには、起動項目フォルダからRICOH Gate(エイリアス)を別の場所に移動してください。

RICOH Gate を終了する

1 RICOH Gate ウィンドウのクローズボックスをクリックする



メニュー：［ファイル］→［終了］
P.52「ファイルメニュー」

RICOH Gate が終了します。

補足

・Macintosh のアプリケーションでは、通常クローズボックスをクリックするとウインドウが閉じるだけで、アプリケーションそのものは終了しませんが、RICOH Gate の場合は、クローズボックスをクリックすると、ウインドウを閉じると同時にアプリケーションを終了します。

RICOH Gate ウィンドウを閉じる

RICOH Gate ウィンドウを閉じ、タイトルバーだけにします。

1 RICOH Gate ウィンドウのシェードボックスをクリックする



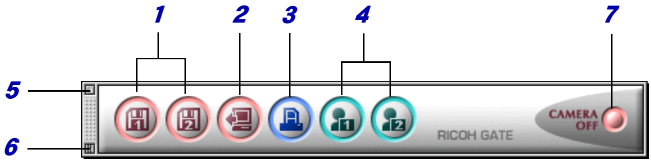
RICOH Gate ウィンドウがタイトルバーだけになります。

2 もう一度ウィンドウを表示するには、シェードボックスをクリックする

RICOH Gate のボタンとメニュー

RICOH Gate ウィンドウには次のようなボタンと機能設定のためのメニューがあります。

RICOH Gate のボタンの機能



1 **保存 1 ボタン・保存 2 ボタン**

接続されたカメラ内のファイルを Macintosh に保存します。あらかじめ設定されたファイルの保存形式や保存先、保存後の処理など、保存設定に基づいて保存されます。

P.25「保存ボタンで保存する」

2 **アップロードボタン**

Macintosh に保存されたカメラのファイルをカメラのメディアに書き込みます。

P.33「アップロードボタンでアップロードする」

3 **インデックス印刷ボタン**

Macintosh 内の画像をインデックス印刷します。あらかじめ設定されているフォルダやページレイアウト、印刷する画像情報の種類など、プリント設定に基づいて印刷されます。

P.39「インデックスを印刷する」

4 **アプリケーション 1・2 ボタン**

あらかじめ設定されたアプリケーションソフトを起動します。

P.43「アプリケーションを起動する」

5 **クローズボックス**

RICOH Gate を終了します。

P.22「RICOH Gate を終了する」

補足

・RICOH Gate、ImageTouch を同時にインストールした場合、アプリケーションボタン 1 には、ImageTouch が登録されています。

6 **シェードボックス**

RICOH Gate ウィンドウをタイトルバーだけにします。

P.22「RICOH Gate ウィンドウを閉じる」

7 **カメラ電源 OFF ボタン**

接続されているカメラの電源を切ります。

P.44「カメラの電源を切る」

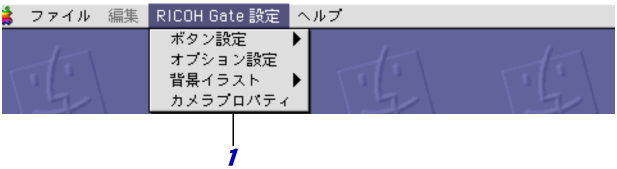
補足

・保存 1 ボタン、保存 2 ボタン、アップロードボタン、インデックス印刷ボタン、アプリケーション 1・2 ボタンの各ボタンは、Control キーを押しながらクリックすると、それぞれの機能の設定ダイアログが表示され、機能の設定ができます。

P.26「保存ボタンの設定を変える」
P.36「アップロードボタンの設定を変える」
P.40「印刷内容の設定を変える」
P.42「起動するアプリケーションを設定する」

RICOH Gate のメニュー

RICOH Gate ウィンドウがアクティブになっているとき、メニューバーには RICOH Gate のメニューが表示されます。



1 **RICOH Gate 設定メニュー**

自動保存やカメラ情報の表示などを行うメニューです。

P.52「RICOH Gate 設定メニュー」

カメラ内のファイルを Macintosh に保存する

（カメラ→ Macintosh）

カメラに記録されている画像、音声、動画ファイルを Macintosh の指定したフォルダに保存します。

カメラとMacintoshが正しく接続されていることを確認してから操作してください。

重要

・カメラ内の個々のファイルを選択することはできません。
・保存されるファイルのファイル名は、上書きしないように連番のファイル名が付けられ、指定されたフォルダ内に追加保存されます。ただし、連番の番号が 9999 番を超えると、エラーメッセージが表示されます。
・操作中に電源が切れると、カメラや Macintosh 本体に障害を与えることがあるため、カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、AC アダプターを接続してお使いください。
・カメラの電源が入っているときやデータ通信中にACアダプター、USBケーブルを抜き差ししないでください。

保存ボタンで保存する

RICOH Gate の保存ボタンを使って、カメラ内のファイルを Macintosh に保存します。

保存は、保存ボタンに登録された保存設定にしたがって行われます。

▶▶▶ P.26「保存ボタンの設定を変える」

補足

・RICOH Gate をインストール時の状態で保存 1 ボタン、保存 2 ボタンを使って保存を行った場合、カメラ内のファイルは、次のような設定で保存されます。
＜静止画の保存形式＞
　記録時の保存形式のまま
＜画像サイズ変換＞
　記録時の画像サイズのまま
保存ボタンの保存設定は、必要に応じて変更することができます。

▶▶▶ P.26「保存ボタンの設定を変える」

補足

・カメラとMacintoshが正しく接続されていない場合、メッセージが表示されます。接続を確認してください。

1 カメラと Macintosh が正しく接続されていることを確認する

P.17「リコーベースと Macintosh を接続する」
P.19「カメラ本体と Macintosh を接続する」

2 カメラの電源が入っていることを確認する

カメラの液晶モニターには「PC 接続モード」と表示されます。

3 RICOH Gate ウィンドウの または をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

クリックしたボタンに登録されている保存設定にしたがって、カメラ内のファイルが指定のフォルダに保存されます。

補足

・保存ボタンの設定で「保存後にカメラの電源を切る」が選択されていると、自動的にカメラの電源が切れます。

P.26「保存ボタンの設定を変える」

保存ボタンの設定を変える

保存 1 ボタン、保存 2 ボタンに登録されている保存設定を変えます。

保存設定では、カメラ内のファイルに変更を加えずそのまま保存する、カメラ内の静止画のファイル形式や画像サイズなどをあらかじめ変更した上で Macintosh に取り込むなど、保存方法を指定することができます。

1 Control キーを押しながら RICOH Gate ウィンドウの または をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

[保存 1] または [保存 2] ダイアログが表示されます。

2 静止画のファイル形式を変更したい場合には「保存形式」からファイル形式を選択する

ファイル形式を変更しない場合は、手順 4 に進みます。



P.28「保存設定ダイアログ」

3 画像サイズを変更したい場合は、「画像サイズ変換」から画像サイズを選択する

サイズを選択するか、「定数変倍」または「任意変倍」を選択します。「定数変倍」と「任意変倍」を選択した場合には、数値を指定してサイズを決めます。

4 保存時にフォルダを自動生成するかどうかを選択する

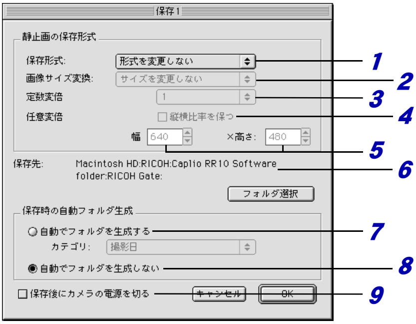
「自動でフォルダを生成する」を選択した場合は「カテゴリ」から「撮影日」「撮影者」「ダウンロードごと」のいずれかを選択します。

5 保存後カメラの電源を切るかどうかを選択する

6 [OK] を選択する

変更した保存設定が登録されます。

保存設定ダイアログ



1 保存形式

「形式を変更しない」を選択すると、記録されたファイル形式のまま保存します。

カメラ内に記録されている静止画のファイル形式を変換して保存する場合は、「PICT（*.PCT）」「JPEG（*.JPG）」「TIFF（*.TIF）」「PNG（*.PNG）」中からファイル形式を指定します。

補足

・「保存形式」を変更した場合、original という名称でフォルダが自動的に作られ、その中に元の形式の静止画ファイルも同時に保存されます。

2 画像サイズ変換

「保存形式」を変更すると、指定できるようになります。

サイズ変更する場合は、「640 × 480」または「320 × 240」を選択するか、または「定数変倍」「任意変倍」を選択して、サイズを指定します。

3 定数変倍

縦横比を変えずにサイズを変えます。0.5 倍～ 7 倍まで指定できます。

4 「縦横比率を保つ」

任意変倍を指定する場合に、この項目を選択しておくと、幅または高さのどちらかを指定するだけで、元の画像の縦横比を変えずに画像サイズを指定できます。

5 任意変倍

数値を入力してサイズを指定します。

6 保存先

保存先フォルダを変更します。

7 自動でフォルダを生成する
保存時に保存先のフォルダを自動生成します。生成されるフォルダを「撮影日」「撮影者」「ダウンロードごと」の中から選択できます。

- 「撮影日」を選択すると、カメラに記録されている撮影日ごとに別々のフォルダを作り、保存します。
- 「撮影者」を選択すると、カメラに記録されている撮影者ごとに別々のフォルダを作り、保存します。
- 「ダウンロードごと」を選択すると、ダウンロードするたびに新しいフォルダを作り、保存します。次のような日付と連番でフォルダ名が付けられます。

YYYYMMDD_000
（000：3 桁の連番、YYYYMMDD：ダウンロード日付）

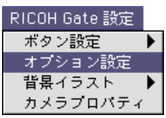
8 自動でフォルダを生成しない
指定したフィルダに保存します。

9 保存後にカメラの電源を切る
この項目を選択すると、保存の終了後、カメラの電源を切ります。選択しない場合は、保存を終了しても電源を切りません。

スタートキーの設定を変える

スタートキーの自動保存の設定内容を変えると、リコーベースのスタートキー を押すだけで、リコーベースにセットされたカメラ内のファイルを保存できるようになります。

1 ［RICOH Gate 設定］から［オプション設定］を選択する



［オプション設定］ダイアログが表示されます。

2 ［START Key 押下時に自動保存を行なう］を選択する

自動保存を行わない場合は［START Key 押下時に自動保存を行なわない］を選択します。



P.30「オプション設定ダイアログ」

3 「自動保存時の保存形式」の「保存 1」または「保存 2」を選択する

補足

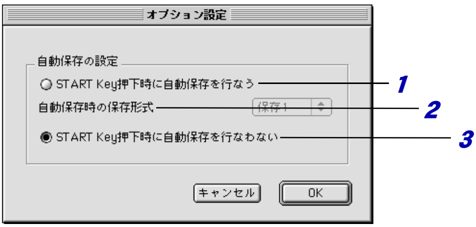
- 「保存 1」は保存 1 ボタンに登録されている保存形式です。「保存 2」は、保存 2 ボタンに登録されている保存形式です。
- 2 つの保存ボタンにはそれぞれ内容の異なる保存設定を登録できます。

P.26「保存ボタンの設定を変える」

4 ［OK］を選択する

自動保存の設定内容が変更されます。

オプション設定ダイアログ



1 START Key 押下時に自動保存を行なう

この項目を選択すると、スタートキーを押すと、カメラ内のファイルを指定された保存設定にしたがって自動保存します。

2 自動保存時の保存形式

自動保存を行うときの、保存形式を「保存 1」または「保存 2」を選択して指定します。「保存 1」と「保存 2」は、それぞれ RICOH Gate の 2 つの保存ボタンに登録されている保存形式を示します。

3 START Key 押下時に自動保存を行なわない

スタートキーを押しても自動保存を行いません。

スタートキーで自動保存する

カメラをリコーベースにセットすると、リコーベースのスタートキー を押すだけで、カメラ内のファイルを Macintosh の指定されたフォルダに自動的に保存できます。

重要

・スタートキーの自動保存の設定で「START Key 押下時に自動保存を行なう」を選択してください。この項目が選択されていないと、スタートキーによる自動保存はできません。

P.29「スタートキーの設定を変える」

補足

・静止画のファイル形式や画像サイズ変換などの保存に関する設定は、保存 1 ボタンまたは保存 2 ボタンに登録されている保存設定によって異なります。

P.26「保存ボタンの設定を変える」

1 リコーベースと Macintosh が正しく接続されていることを確認する

P.17「リコーベースと Macintosh を接続する」

2 リコーベースと AC アダプターが正しく接続されていることを確認する

3 カメラをリコーベースにセットする

4 リコーベースのスタートキー を押す

カメラ内のファイルが Macintosh に保存されます。

補足

・オプション設定の「自動保存時の保存形式」で指定した保存ボタンの設定で「保存後にカメラの電源を切る」が選択されていると、自動的にカメラの電源が切れます。

P.29「スタートキーの設定を変える」
P.26「保存ボタンの設定を変える」

Macintosh 内のファイルをカメラに保存する

（Macintosh →カメラ）

Macintosh に保存されているカメラで記録したファイル、音楽データ（MP3 ファイル）をカメラに転送します。
カメラとMacintoshが正しく接続されていることを確認してから操作してください。

アップロードボタンでアップロードする

Macintosh に保存されているファイルをカメラに転送することを「アップロード」といいます。

RICOH Gate のアップロードボタンを使って、Macintosh 内の画像、音声、動画、音楽ファイルをカメラにアップロードします。

アップロードは、アップロードボタンに登録されたアップロード設定にしたがって行われます。

P.36「アップロードボタンの設定を変える」

重 要

・アップロード指定可能なファイルは EXIF ファイル（*.JPG）、カメラで記録した音声ファイル（*.WAV）と動画ファイル（*.AVI）、MP3 ファイル（*.MP3）です。

1 カメラと Macintosh が正しく接続されていることを確認する

P.17「リコーベースと Macintosh を接続する」
P.19「カメラ本体と Macintosh を接続する」

2 アップロード設定の内容を確認する

必要に応じて、設定内容を変更してください。

P.36「アップロードボタンの設定を変える」

3 RICOH Gate ウィンドウの  をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

［アップロード］ダイアログが表示されます。

重 要

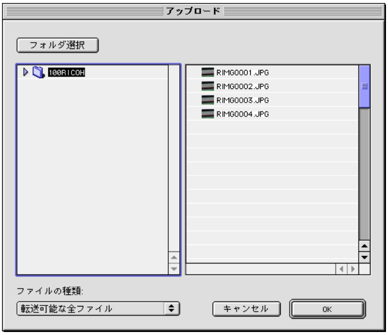
・MP3ファイルをアップロードする場合は、P.38「MP3 ファイルのアップロード」を必ず読んでから行ってください。

補 足

・カメラとMacintoshが正しく接続されていない場合、メッセージが表示されます。接続を確認してください。

4 必要に応じて、[フォルダ選択] を選択して、アップロードするファイルのあるドライブ、フォルダを選択する

P.37「フォルダ選択ダイアログ」



5 「ファイルの種類」からアップロードするファイルの種類を選択する

P.35「アップロードダイアログ」

ファイルの種類を選択すると、指定した種類のファイルだけがファイル一覧に表示されます。

補足

・ファイル一覧に表示されているファイルだけがアップロードされます。

6 ファイル一覧に表示されたファイルを確認し、[OK] を選択する

補足

・静止画ファイルの場合は、サムネイルとファイル名が表示されます。
・音声ファイル、動画ファイル、MP3 ファイルの場合は、ファイル名のみ表示されます。
・MP3 プレイリストファイルを指定した場合、[プレイリスト選択] ダイアログが表示されます。MP3 ファイル、およびMP3 プレイリストファイルのアップロードについては次のコラムをご覧ください。

P.38「MP3 ファイルのアップロード」

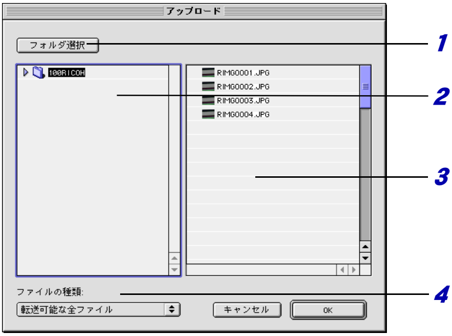
7 [OK] を選択する

Macintosh の指定されたファイルがカメラに転送されます。

補足

・アップロード完了後にカメラの電源を自動的に切る設定はできません。手動でカメラの電源を切ってください。

アップロードダイアログ



1 **［フォルダ選択］**
このボタンをクリックすると、［フォルダの選択］ダイアログが表示され、アップロードするファイルのあるドライブ、フォルダを選択できます。

2 **アップロード元フォルダ**
アップロードするフォルダが表示されます。初期設定は、アップロード設定の「アップロード元フォルダ」に指定されているフォルダになっています。

3 **ファイル一覧**
指定したフォルダ内の、指定した種類のファイルを一覧表示します。

4 **ファイルの種類**
アップロードするファイルの種類を選択します。ファイルの種類を選択すると、指定した種類のファイルだけが右側の一覧に表示されます。

アップロードボタンの設定を変える

アップロードボタンに登録されているアップロード設定を変えます。

アップロード設定では、転送するファイルの種類やMacintosh 内のアップロード元のフォルダなどを指定し、その設定を保存することができます。

1 Control キーを押しながら RICOH Gate の をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

［アップロード］ダイアログが表示されます。

2 転送するファイルの種類を指定したい場合は「ファイルの種類」からファイル形式を選択する



P.35「アップロードダイアログ」

3 アップロード元フォルダを変更したい場合は［フォルダ変更］を選択する

フォルダの選択ダイアログが表示されます。

4 アップロード元フォルダを選択して［選択］を選択する



P.37「フォルダ選択ダイアログ」

［アップロード］ダイアログに戻ります。

補足

・初期設定では「転送可能な全ファイル」が選択されています。

5 ［OK］を選択する

変更したアップロード設定が登録されます。

アップロード設定ダイアログ



1　ファイルの種類

「転送可能な全ファイル」を選択すると、指定されたフォルダ内のすべてのファイルを転送します。
ファイルの種類を限定して転送する場合は、「EXIF ファイル（*.JPG）」「音声ファイル（*.WAV）」「動画ファイル（*.AVI）」「MP3 ファイル（*.MP3）」「MP3 プレイリスト」中からファイルの種類を指定します。

2　アップロード元フォルダ

アップロード元フォルダの初期設定は、カメラのインストール先フォルダになっています。変更したい場合には［フォルダ変更］を選択して指定します。

フォルダ選択ダイアログ



1　上の階層を表示する

ここをクリックすると、現在表示されているフォルダの上の階層のフォルダやドライブを選択できます。

2　開く

選択したフォルダを開きます。

3　選択

アップロード元のフォルダを指定するには、一覧からフォルダを選択し、このボタンをクリックします。

4 プレビュー表示
QuickTime で再生可能なファイルを選択し、このボタンをクリックすると再生できます。

コラム

MP3 ファイルのアップロード

MP3 ファイルをカメラにアップロードする場合、データを暗号化して転送します。カメラでは暗号化されたMP3 ファイルのみを再生することができます。
アップロード設定の「ファイルの種類」で「MP3 プレイリストファイル」を選択してアップロードすると、[プレイリスト選択] ダイアログが表示されます。プレイリストを指定してアップロードする MP3 ファイルを確認してアップロードします。

▶▶▶P.33「アップロードボタンでアップロードする」
▶▶▶P.36「アップロードボタンの設定を変える」

重 要

- カメラで再生できる MP3 ファイルは、次の録音形式です。
  - ビットレート：96Kbps
  - サンプリングレート：44.1KHz

コラム

96kbps ファイルの作り方

付属の「MusicMatch MP3 Jukebox」で MP3 ファイルを作成する方法は次のとおりです。

1 [コントロール] → [Recorder] → [環境設定] を選択します。
2 [Recorder 設定] ダイアログから [CD 並のクオリティー MP3 (96kbps)] を設定します。

＊「MusicMatch MP3 Jukebox」で作成された MP3 ファイルの保存先として、標準では [MusicMatch Jukebox (インストール先フォルダ)] → [Music] に設定されています。

ファイルを一覧で印刷する

（インデックス印刷）

Macintosh に保存された画像ファイルの一覧印刷（インデックス印刷）ができます。

重 要

・インデックス印刷できるのは、次の形式のファイルです。
ビットマップファイル（*.BMP）、EXIF2.1/2.0 ファイル（*.JPG）、JPEG ファイル（*.JPG）、NC ファイル（*.TIF）、PICT ファイル（*.PCT）TIFF-YUV ファイル（*.TIF）、TIFF-MMR ファイル（*.TIF）、TIFF-RGB ファイル（*.TIF）、TIFF ファイル（*.TIF）

インデックスを印刷する

指定したフォルダ内のファイルの一覧を印刷します。タイトルや撮影日付、ページ数、印刷日付の印刷や、1 ページに何枚の画像を印刷するかなどを指定することができます。

インデックス印刷は、インデックス印刷ボタンに登録されたプリント設定にしたがって行われます。

補足

・インデックス印刷するフォルダは、あらかじめプリント設定で指定します。インデックス印刷の操作を始めてからは変更できません。

1 必要に応じてプリント設定の内容を確認する

必要に応じて設定を変更してください。

P.40「印刷内容の設定を変える」

2 RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

［フォルダ選択］ダイアログが表示されます。

3 インデックス印刷したいフォルダを選択し、［選択］をクリックする

「画像確認処理中」のメッセージが表示された後、プリントダイアログが表示されます。

P.37「フォルダ選択ダイアログ」

補足

・あらかじめセレクタで使用するプリンタを選択してください。

補足
・プリントダイアログの設定内容は、使用するプリンタによって異なります。
・詳しくは、お使いのMacintoshの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

4 印刷部数を指定して［OK］を選択する

印刷が開始されます。

印刷内容の設定を変える

画像の一覧は、インデックス印刷ボタンに登録されているプリント設定にしたがって、印刷されます。

プリント設定では、1 ページに印刷する画像枚数やタイトルや撮影日付、ページ数をヘッダに印刷するかどうかなど、インデックス印刷に関するさまざまな設定を保存できます。よく使う設定を登録しておくと、便利です。

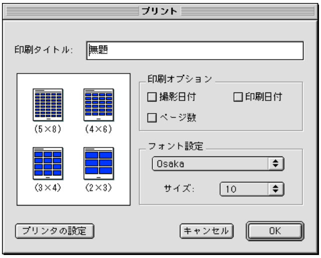
1 Control キーを押しながら RICOH Gate ウィンドウのをクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ヘッダに印刷されるタイトルを入力する

この欄を空欄にすると、タイトルは印刷されません。



P.41「プリントダイアログ」

補足
・［プリンタの設定］をクリックすると、お使いのプリンタに関する詳細な設定ができます。必要に応じて設定してください。
・詳しくは、お使いのMacintoshの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

3 1 ページに何枚の画像を印刷するかを選択する

（5 × 8）、（4 × 6）、（3 × 4）、（2 × 3）のいずれかの印刷タイプを選択します。

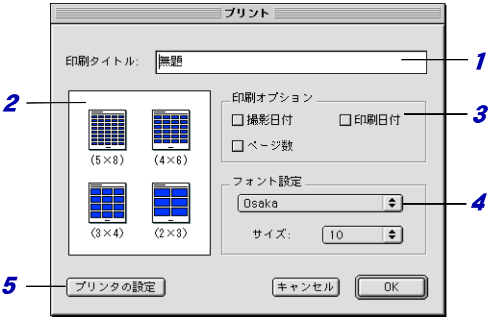
4 必要に応じて「撮影日付」「印刷日付」「ページ数」を印刷するかどうかを選択する

5 タイトルや撮影日付などの印刷に使う文字フォントの種類とサイズを設定する

6 ［OK］を選択する

プリント設定の内容が保存されます。

プリントダイアログ



1 印刷タイトル

用紙のヘッダに印刷されるタイトルを入力します。この欄を空白にすると、ヘッダは印刷されません。

2 印刷タイプ

1 ページに何枚の画像を印刷するか指定します。「印刷タイプ」は、(横に並ぶ枚数×縦に並ぶ枚数) という形で表示されています。

3 印刷オプション

「撮影日付」「ページ数」「印刷日付」の各項目を選択すると、ヘッダに印刷します。選択しないと印刷しません。

4 フォント設定

タイトル、撮影日付、ページ数、印刷日付の印刷に使うフォントの種類とサイズ（8 ポイント～ 14 ポイント）を設定します。

5 プリンタの設定

［プリンタの設定］を選択すると、用紙サイズや給紙方法、印刷の向きなどを設定できます。

アプリケーションを起動する

RICOH Gate のボタンに使いたいアプリケーションを登録すると、RICOH Gate ウィンドウからアプリケーションを起動できるようになります。

起動するアプリケーションを設定する

アプリケーション 1･2 ボタンに起動するアプリケーションを登録します。

1 Control キーを押しながら RICOH Gate ウィンドウの またはをクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

［アプリケーション設定］ダイアログが表示されます。

2 または右側の［選択］をクリックする



［開く］ダイアログが表示されます。

3 起動したいアプリケーションを選択して［OK］をクリックする



選択したアプリケーションのアイコンが［アプリケーション設定］ダイアログの指定したボタンの右側に表示されます。

4 ［OK］をクリックする



アプリケーション設定ダイアログ



1 アプリケーションアイコン
アプリケーションボタンに登録されたアプリケーションのアイコンが表示されます。

2 ［選択］
このボタンをクリックすると、［開く］ダイアログが表示されます。登録するアプリケーションを選択します。

アプリケーションを起動する

RICOH Gate のボタンを使って、アプリケーションを起動します。

1 RICOH Gate ウィンドウの  をクリックする

P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

登録したアプリケーションが起動します。

その他の機能

カメラの電源を切る

カメラがPC接続モードになっている場合は､RICOH Gateのカメラ電源OFFボタンから電源を切ります。

1 RICOH Gate ウィンドウの 

をクリックする

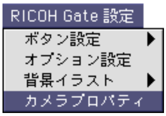
P.23「RICOH Gate のボタンの機能」

カメラの電源が切れ、充電モードになります。

カメラ情報の表示（カメラプロパティ）

Macintosh に接続されたカメラに設定されている撮影者名を確認できます。

1 ［RICOH Gate 設定］から［カメラプロパティ］を選択する



［カメラプロパティ］ダイアログが表示されます。

2 撮影者の名前を確認し、［OK］を選択する

補足
・撮影者の名前をASCII文字で16文字まで入力できます。
P.45「ASCII 文字について」

RICOH Gate ウィンドウのデザインを変える

RICOH Gate ウィンドウのデザインを変えることができます。最初に使われているデザインの他に 2 種類のデザインを選ぶことができます。

1 ［RICOH Gate 設定］から［背景イラスト設定］を選択し、「ベーシック」「フォーマル」「カジュアル」のいずれかを選択する

初期設定の背景は「ベーシック」です。



RICOH Gate ウィンドウのデザインが変わります。

RICOH Gate のバージョンを表示する

RICOH Gate のバージョン情報を表示します。

1 アップルメニューから［RICOH Gate について］を選択する

［RICOH Gate ついて］ダイアログが表示されます。

2 ［OK］を選択する

コラム

ASCII 文字について

異なるコンピューター同士でも通信やデータ交換ができるよう、コンピューターの共通の文字として定められたものの 1 つが ASCII 文字です。ASCII 文字は、「A ～ Z」、「a ～ z」の大小の英文字、「0 ～ 9」の数字、「+ - * / $ % & !」などの特殊記号のほか、改行や水平タブなどの制御情報のためのコードが含まれます。英語用の規格なので全角の英数字やひらがな、カタカナは含まれていません。ASCII 文字は、ほとんどのパソコンで使用されていますので、ASCII 文字を使うと、他のパソコンと容易にデータのやり取りをすることができます。